

↑ 建築的暮らしのセンスアップインテリア ↑

長田 美保子

大好きな建築インテリアにまつわる、ちょっとしたお話をお伝えしていきます

先日時間を作って壁紙で有名なサンゲツさんの新作カーテン総合発表会に行ってきました♪

カーテンの柄にも実は時代背景が反映されていて、今は「光沢・艶」「懐かしさ・天然素材」「カスタマイズ」「共存」などがテーマとしてあるそうです。商品のバリエーションとしては幅広く対応されています。新作のカーテンもファッションショーのようで、服顔負けの素敵な生地が大集合しています。見るだけでも楽しい品ぞろえです。

例えばインテリアは「整理収納」と「インテリアコーディネート」と同時に考えていくのがよいと思います。どう自分が暮らしたいかを「考える」ことから始めます。見た目重視なのか、便利さ最優先なのか…そうすると自分にとっての不用品が明確になり、手放す基準や買っても良いものが見えてきます。基準がないと安さだけを目安にしてしまいがちで、品質の良さや、自分にとって本当に必要なものが見えなくなります。自分の生活の中で、それが買うべきものなのか、どうなのか…。(たとえば素敵なカーテン!)

「基準」があれば一見贅沢に思えるものでも、自分にとって買っても良いものかもしれません。部屋の模様替えをして日々の暮らしを楽しんではいかがでしょうか♪

☆☆ イベント報告 ☆☆

大庭工務店のイベントを米谷がお伝えします(\*^\_^\*)

あっと言う間に11月…!つい数日前まで暑い暑いと言っていたのに急に寒くなりましたね…秋はどこへ行ったのやら…

さて、先月号で紹介できなかった大庭工務店のイベント、第6回大感謝祭が9月29日(日)秋晴れの中、開催されました♪

当日は江尻のお誕生日、1週前は社長のお誕生日だったので、感謝祭の朝、みんなでお祝いしました!

お祝いの後は恒例の『ファイト～!一発～!!』でドリンクを一気飲みし気合いを入れていよいよスタートです!!



当日は地域小学校の運動会と重なり、どうなる事かと心配しましたが、ご近所さま、OBさま、これからお家づくりをされる方、こんなにたくさんのステキな笑顔にお会いすることができました!

今回もウサ男とトラ吉が駆けつけてくれ(笑)、子供達も大喜び♪ Kid's 木工教室では木の小枝を使った森の迷路とマスコットづくり。『芸術は爆発だあ～!!』と叫びたくなるようなステキな作品がいっぱい!

やっぱり子供達の発想力&想像力はスゴイ!

次回は4月に開催予定です!みなさんの笑顔が大庭工務店の元気の源です!

ぜひ遊びに来てくださいね♪ 米谷美智でした

今回は最後までお読み頂きありがとうございます。

ホームページで第1号からのおおばこ通信をご覧いただけます。 [おおばこ通信バックナンバー] 検索  
ご希望の方にはバックナンバーも送付させていただきますので、お気軽にご連絡ください。

発行者プロフィール

氏名 … 代表取締役 大庭健二(おおばけんじ)  
住所 … 〒555-0012  
大阪市西淀川区御幣島4-2-14  
生年月日… 昭和43年9月22日(さる年 おとめ座 A型)  
趣味 … ゴルフ・テニス  
ホームページ…http://www.obakoumuten.co.jp



発行元

手づくり住宅専門会社

～想いと技であなたの夢をかなえます～  
大阪市西淀川区御幣島4-2-14

株式会社 大庭工務店

TEL 0120-839-008 FAX 06-6472-5667  
Eメール web@obakoumuten.co.jp

◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
新	リ	1	3	1	◎	◎
業	フ	子	M	一	増	
	ィ	供	ゲ	級	改	
	ョ	(	ッ	建	修	
	ウ	男	ク	築	繕	
	ィ	(	ス	士	員	
	ィ	男)				

15坪の玉手箱 検索



新生

おおばこ通信～第35号～

2013.11月

安居楽業

株大庭工務店 TEL0120-839-008 FAX06-6472-5667



目的と手段

おおばこむてんより大切なあなた様へお届けします。  
みなさん こんにちは。 社長の大庭健二です。

この仕事に就いて22年が経ち、新築工事をさせて頂けるようになって10年が経ちました。

先日、旧システムの創業者、潮田健次郎さんが言った言葉  
『住は聖職なり』を改めて目にし、声に出して言いました。

『住は聖職なり』

【住宅は人が造る最高の商品である。人は住宅で育ち、住宅で愛を育み、住宅で憩い、住宅で余生をおくる。住宅は人生最大の買い物であり、最大の財産である。故に住を聖職とする者は努力して新知識を学び、技術を学び、誠心誠意仕事を行い、良い家を造ることを喜びとする者でなければならない。】

この言葉は会社の大きさ、規模にかかわらず、私達、家づくりに携わる者にとって根本根元に値する言葉です。多くの方が一生に一度、自分と愛する家族のために建てる家。人生の中でも一番大きな買い物となるでしょう。

だから私達、家づくりに携わる者はその人にとって、大きな喜びを提供し続けるべきだと考えます。そのために新しい知識と新しい技術、多くのことを学び続けることが必要です。

私は8月からあるセミナーに通い会社経営を盤石なものにするためには社長は長時間労働をするべきだと学びました。小さな会社の経営力は社長の実力で決まる。つまり、社長の考え方の質を高めることが必要。しかし質なんて急に高まるものではない。

時間を長くそこにかけることで、質が上がり、ちょっと上がった質を、また長い時間かけることで、より高い質へと高まっていくのだと。だから、社長は長時間労働なのだ。

その考え方に共感した私はそれから年間4200時間働くことを決め、(中小企業の年間労働時間の平均は1850時間)実行してきました。

休日を取らず、朝早くから夜遅くまで働くことで仕事は順調に捗ってきました。しかし最近、少し疲れが出てきて4200時間働く意味が分からなくなってきました。

ところが今朝、愛犬マロンとウォーキングをしながら、悶々と考えているとピカッと閃きました。そう、『住は聖職なり』です。

一生に一度の家づくりに私達が携わり、お客様に一生に一度の大きな喜びを知って頂くため、より多く喜んで頂くために、4200時間を費やすのだと。

目的はお客様により喜んでいただくこと。

手段として4200時間働くこと。だったのです。

危なく4200時間働くことが目的になってしまうところでした(^\_^;)

目的と手段が混乱してしまっただけは、物事は上手くいきません。

ちょっと、継続することが怪しくなってきたところでしたが

目的と手段が明確になったので、益々、がんばって働いていきます。

大庭健二

おばこ通信インタビュー

皆さんこんにちは♪ 大庭工務店スタッフ江尻です。さて、11月、11月といえば、何が思い浮かびますか？カレンダーを見ると、3日(日)が文化の日、4日(月)がその振替休日、23日(土)が勤労感謝の日となっています。11月は30日までしかなく、結構早く過ぎてしまう月のような感じがします。今年もあと2か月ですね。

さて、今月のインタビューは、野里にお住いの嶋田様にお伺いしました。嶋田さんは、もう10年前に、リフォームをご依頼頂いたお施主様です。リフォームの頃は、私の二男がまだ赤ちゃんの時、その子がもう4年生(10才)です。ずっと長いお付き合いをさせて頂いて、ずっと私達を応援して下さい。この10年間、様々な事があったな。嶋田さんは、私の30代初めから40代初め(?)までずっと見てくれたな。と、あらためて、感慨深く思っています。



コーヒーを淹れて下さる時のシルエットが素敵♪ 食器棚にも素敵なカップが美しい♪

今年の1月に、嶋田さんが、14年間、在宅介護しておられたお母様が97歳で天国へ召されました。お母様の最期もご自宅で過ごされたとお聞きし、その時の経験をお話して頂きました。

江「今の時代は、自宅ではなくて、病院で亡くなる人が多いと聞きますが・・・」
嶋「そうやね、お母さんも、いったんは入院したんやけど、しばらくたって、看護師さんや、先生と話し合っ、お母さんは自宅で過ごした方が、合ってるね。」という事になって、帰ってきてん。」
江「でも、最期の時、どんな時に、何をしたらいいのか、さっぱりわからなくて、不安だと思うのですが？」
嶋「不安だったけれども、先生や看護師さんが相談にのってくれたし、24時間ケアという、夜中でも朝でも電話がつながるようになっていて、何かあったらいつでも電話できるというのが安心やったよ。まず一番は、あわてたらダメよと聞いてたのと、ある程度、覚悟もできてたから、冷静だったと思うよ。」

江「でも、貴重な体験ですね。」
嶋「もう話はできひんはずやのに、『ありがとう』とか、声が聞こえる時があるって、話には、聞いててんけど、ほんまに聞こえてん。私の場合は、お母ちゃんの『さいなら』って声が、ほんまに、はっきりと、聞こえてん。」

お母様の介護用ベッドがあった場所には今は素敵なソファが置かれています。



江「不思議ですね。不思議すぎる。でも嬉しいですね。お母さんも自宅に居れて嬉しかったでしょうね。」
嶋「でもな、そうしたくてもそうできひん場合もあるからな、一概には言われへんで。いろんな家庭の、いろんな事情があるから、介護は、これは正解。これは不正解。とは言われへんもんやで。生き方もピンピンコロリがいいとか、わるいとか、言うときがあるけど、そんなもん何が正解とか決めれるもんじゃないで。」

江「私は、おじいちゃんもおばあちゃんも遠くだったし、介護の経験がないんです。介護の勉強をして、住環境福祉の資格を取ったりしていますが、実際の介護を知らないから、どんな時が大変とか、本当はあんまりわかっていないんです。」
嶋「介護サービスとかは、やっぱり有難いよ。ショートステイとか、デイサービスに連れて行ってもらう時に、ちょっと映画を見に行ったり、ちょっと旅行に行ったり、自分の楽しみの時間も作れるからね。初めての赤ちゃんを一人で育てたら、すごく大変だけど、誰かが、ちょっと助けてくれたりすると、すごい楽になって、また頑張れるという感覚と少し似ているのかもしれない...と思いました。」

嶋「10年前、介護保険でリフォームしたやろ、あれは良かったと思うわ。デイサービスのスタッフの人も皆、言ってたわ『段差がなくて楽や』って、寝室の壁を切り抜いて、出入り口をつけたんも良かったわ。リフォーム前に4年、リフォーム後に9年、この家で介護したんやけど、ほんまにあの時期にして良かったと思う。9年頑張れたのも、介護リフォームした影響は大きいと思うで。」

江「何らかの形で役に立てたと思うと嬉しいです。貴重なお話を聞かせて下さってありがとうございました。自分の時は、どうしたいか、決めておいた方がいいですね。」

嶋「だから、そんな今考えんでいいわん、介護することになるか、介護されることになるか、そんな、何かあるかわからんわんからな、今悩むことではないで。」



私の家と全く同じ食器棚♪このキレイさをお手本にして私も整理整頓がんばってま〜す。

どう生きるか・・・、そんな難しいことは考えずに、とにかく精一杯、幸せを求めて、毎日を頑張るぞ〜



江尻

先月、10年目の外壁&屋根塗装工事をさせて頂きました。再びのご依頼、有難うございました。



今月のハッピーニュース



日常の中でハッピーな事を見つけると気持ちも身体もとっても健康!になれる気がします。大きな幸せと小さな幸せとハッピーな出来事があった事をお伝えします(^\_^)

いつもおおばこ通信を読んで頂き、ありがとうございます(\*^\_^\*) ほんの数日前まで夏の暑さを感じ、いつ秋になるんだろうと思っていたのに、いっきに冬に近づき、はやく衣替えしないといけませんね(^\_^;)



さて今月は 9/22 社長、9/29 江尻 10/13 会長の誕生日を迎えました。いつもささやかなお誕生会をしています(\*^\_^\*) 今回はイベント大感謝祭の当日、協力業者さんと一緒に社長&江尻の誕生会をしました。今回はフォンダンショコラ&豆腐レアチーズケーキを作りました(\*^\_^\*)

会長は70歳(古希)のお祝をスタッフの家族も揃ってお祝いをしました。総勢20人大家族パーティでした!!



会長のみならずに囲まれていつもよりさらにいい笑顔!! みんなの笑顔や楽しそうな姿をみただけでハッピーな気持ちになりました。イベントで早くからご協力くださった協力業者の皆さん、そして休日に家族で集まってくれた当社スタッフの皆さん、とってもいいお誕生日会になりました。ありがとうございました。おば ひろみ でした。



簡単レシピ

先月号に引き続き、今月も居酒屋さんメニューです♪ 超簡単でボリューム満点

洗わずにフライパンひとつでできちゃいますよ!!

毎月のレシピで私の手抜き主婦ぶりがバレバレでお恥ずかしいですが...

・・・失敗なし! たまごで巻かないとんぺい焼き・・・



- 材料: 豚薄切り肉 400g, 太もやし 1袋, たまご 4個, 塩コショウ 少々, とんかつソース 仕上げの味付け用, きざみネギ 適量

- ① フライパンを熱し、ボウルで溶いた卵を一気に入れ、ゆるめのスクランブルエッグを作ります。素早くボウルに戻しておきましょう。
② 同じフライパンで、もやしを塩コショウで炒め、できたらお皿に敷き詰めます。
③ もやしから出た水気をキッチンペーパーでふき取り、一口大に切った豚肉を塩コショウで炒めます。
④ もやしの上に炒めた豚肉を乗せ、その上にスクランブルエッグを均等に寄せカットネギを散らせば『失敗しないとんぺい焼き』の完成です。食べる直前にソースをかけていただきますよ♪一緒にマヨネーズもグ〜! (^\_^)!

もやしと一緒にキャベツや玉ねぎを炒めてもおいしいですよ♪

米谷美智でした。